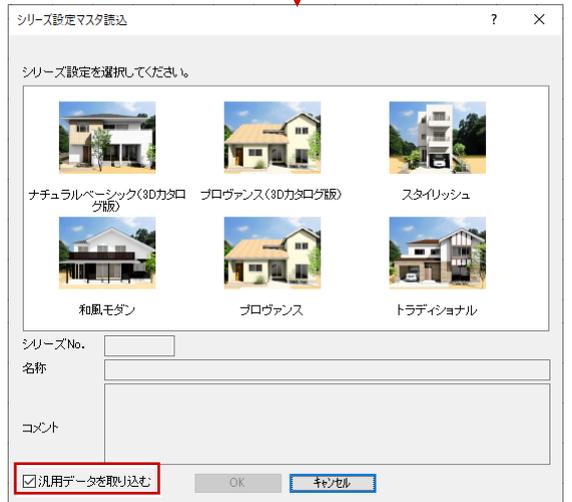
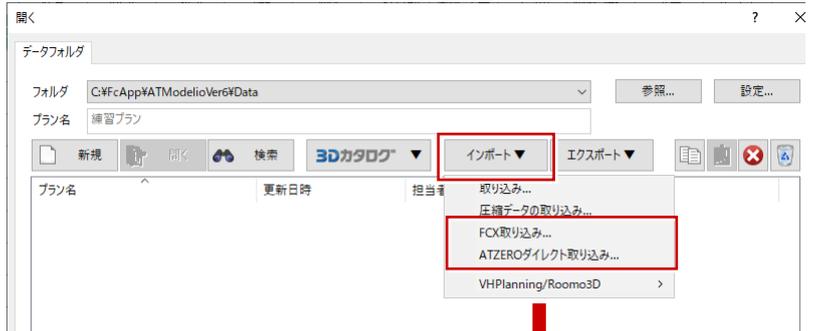


ARCHITREND Modelio Ver.6 の新機能

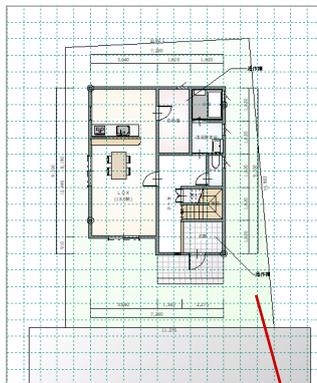
FCX 連携の拡張

「開く」ダイアログの「インポート」に「FCX 取り込み」「ATZERO ダイレクト取り込み」の機能が追加されました。

取り込む場合に、「シリーズ設定マスタ読み込」ダイアログにて、「汎用データを取り込む」のチェックボックスが追加され、ON の場合は ZERO の平面図で入力された汎用データを取り込みます。



【OFF で取り込んだ場合】



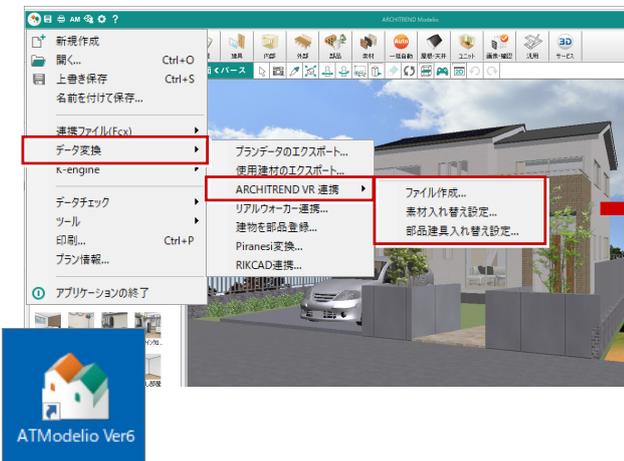
【ON で取り込んだ場合】

寸法線や引出線などの汎用データも取り込まれます。

ARCHITREND VR 連携対応

Modelio で作成したプランを ATVR へ連携できるようになりました。VR で Modelio のデータも見られるようになり、間取り検討段階でお施主様に VR の世界を体感していただけるようになります。

また、ATVR で素材や部品、建具などの建材を入れ替えてプレゼンできるように、Modelio で建材の入れ替え設定も行えます。

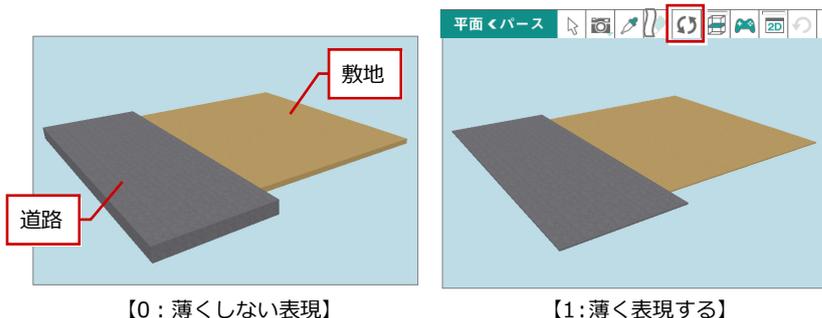
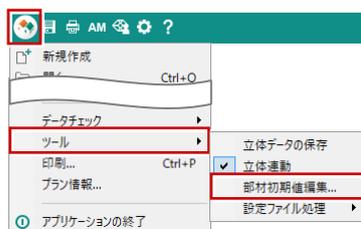


パースで敷地・道路の厚みの表現

パースで敷地や道路の厚さを薄く表現できるように対応しました。

「部材初期値編集」に「敷地」の設定を設けパースの表現を変更できます。

※ 設定変更後は、「立体の再作成」を行うことでパースに反映されます。



一括自動に「ポーチ天井」を追加

「一括自動」ダイアログに「ポーチ天井」のチェックボックスが追加され、ON・OFFを切り替えて処理できるようになりました。これによりポーチ天井が入力済みの場合に、OFFにすることで削除されることなく処理を実行できます。

※ 「シリーズ設定-内外仕様」の「作成条件」でも「ポーチ天井」の設定が追加されています。ここでのON・OFFの設定が「一括自動」の初期値となります。

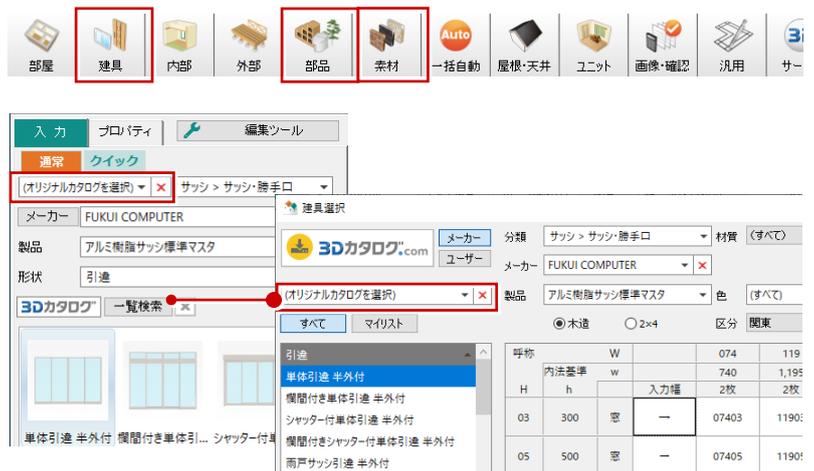


建材のオリジナルカタログ対応

建具・部品・素材の建材を選択する場合に、3Dカタログ.comで登録した「オリジナルカタログ」に絞った表示ができるように対応しました。

また、それぞれの建材の「一覧検索」においても、「オリジナルカタログ」で絞り込み表示が可能になりました。

※ オリジナルカタログの登録には3Dカタログ.comのA会員以上必須



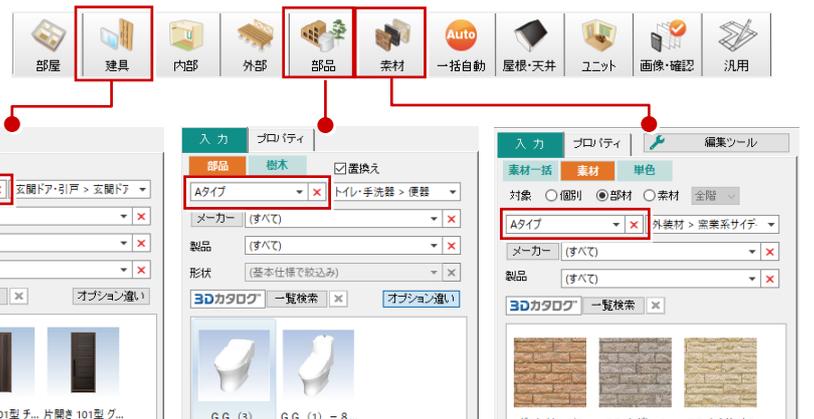
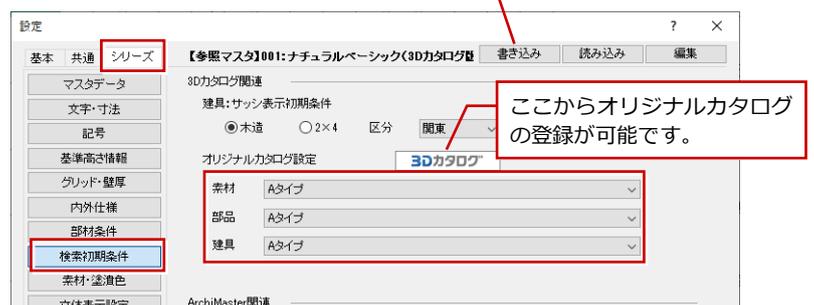
建具については、「編集ツール」メニューの「建具一括入替」でオリジナルカタログの中から検索できるように対応しました。自社シリーズ内で効率的に検索ができるようになります。



「シリーズ設定 - 検索初期条件」で「オリジナルカタログ設定」が追加されました。

「オリジナルカタログ」の初期値を設定しておくことで、入力時の建材選択がよりスムーズになります。そして、この設定が追加されたことにより、シリーズマスタにも登録可能となります。

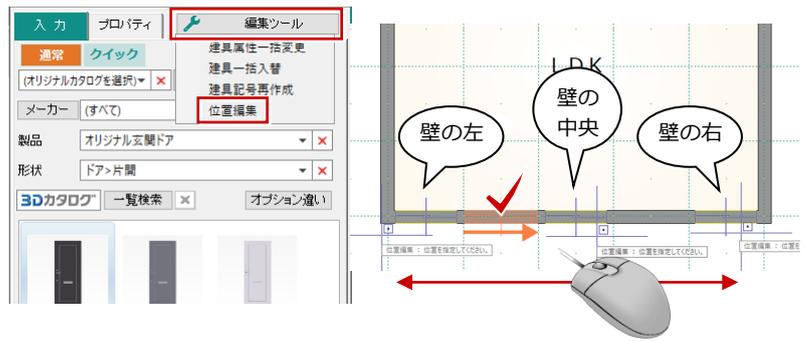
「書き込み」からシリーズ設定マスタ書き込みが可能です。



建具位置編集の対応

建具の「編集ツール」に「位置編集」が追加されました。

配置されている建具をクリックしてマウスを移動すると、壁の中央または左右に移動できます。



ポーチ高の設定範囲の拡張

ポーチ高に設定できる数値の範囲が広がりました。

これまで、「10.0 以上、999.9 以下」の範囲でしたが、「10.0 以上、9999.9 以下」まで設定可能になりました。



【旧 : Ver5】



【新 : Ver6】

「画像管理」の iePon 終息対応

iOS11 以降に未対応により、「画像管理」ダイアログでは、新たに作成ができないようになりました。作成済みのファイルがある場合は、アイコンのみ表示する対応になります。



【旧 : Ver5】



【新 : Ver6】